



特集

身近な暮らしの課題への回帰 令和8年度当初予算

3月26日(木) 旭保育園卒園式・閉園式

4/30

## 「都竹市長のほっとステーションひだ」を開催します!

都竹市長がナビゲーターとともに、旬な市政情報をお届けするトークイベント。  
まちの話題や市政の出来事、イベント情報などをお届けします。

詳しくは市ホームページをご覧ください。



詳細ページ

# 一般会計 188.9億円

# 令和8年度 予算

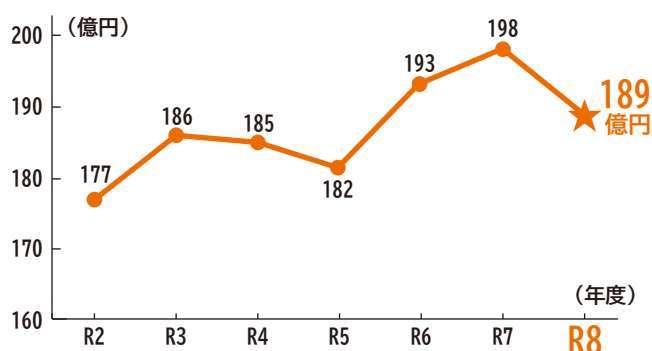
< 3本の柱 >

- ①物価・賃金上昇を前提とした「持続可能な財政構造」の構築
- ②金利上昇リスクを見据えた「公債費・基金管理」の徹底
- ③市民生活と地域経済を支える  
「行政サービス提供体制の持続性確保」

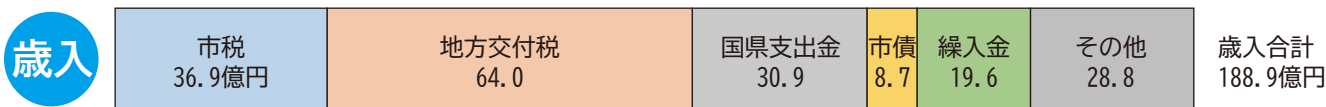
令和8年度予算は、これまでのコスト削減を前提とした財政運営から、必要な分野に適切に投資し、地域の持続性を確保する財政運営へ転換すべき分岐点にあると認識したうえで、3本の柱を行財政運営のテーマとした予算編成としました。歳出拡大に転じることなく、義務的経費には的確に対応しながら、政策的・裁量的経費は必要性和効果の見極めを徹底し、持続可能な飛騨市づくりの堅持に努めました。

一般会計 188.9億円

全会計 311.4億円



一般会計 188億9,000万円  
(令和7年度比△9億円)  
特別会計 66億900万円  
企業会計 56億3,907万円



全体の割合 ▶ 19.5% 33.9% 16.3% 4.6% 10.4% 15.3%



全体の割合 ▶ 19.0% 11.8% 9.2% 10.6% 11.5% 1.9% 36.0%

## 令和8年度の一般会計予算概要

令和7年度人事院勧告に伴う月例給やボーナスの改定により人件費が35.8億円(前年度比+1.6億円)、保育園運営にかかる公定価格の引き上げや福祉サービス利用者の増から扶助費が22.3億円(前年度比+1.3億円)など、義務的経費全体で4億円の増となりました。一方で防災行政無線デジタル化事業やハートピア古川の改修などの大型整備事業の終了により投資的経費が前年度比10.6億円の減、私立大学等整備事業補助金やねんりんピック実行委員会負担金など補助費等が2.2億円の減となることから、令和8年度一般会計予算は前年度比9億円減となりました。

## 予算の政策立案の考え方

### 原点回帰の編成

- ◆「何をやるか」よりも「なぜ必要か、何のためか」を重視
- ◆市民の暮らしの課題を改めて洗い出し、課題の本質を整理
- ◆優先順位を明確化し、最小の経費で最大の効果を狙う
- ◆単年度対応に留めず、将来の飛騨市を見据えて検討

### 政策立案テーマ

身近な暮らしの  
課題への回帰  
持続可能な  
飛騨市づくりの堅持

※予算の概要・主要事業の詳細内容は市ホームページでご覧になれます

問 財政課 ☎ 0577-62-8903



# 令和8年度のテーマ・主な事業の概要と予算額を紹介します 身近な暮らしの課題への回帰

## 誰ひとり取り残さない

がんや孤立、不安を抱える人を早期に支え、「働く・暮らす」を切れ目なく支援し、生活の継続と安心を守ります。

### 新規 がん等に関する相談体制整備と治療と仕事の両立促進 10万円

企業や市民向けにシンポジウムやセミナーを開催します。がん等により生活や仕事、将来に不安を抱える方が気軽に相談できる窓口として、「ふらっと」をご利用ください。

### 実証 市独自就労支援「D型」サービスの検証 62万円

就労継続支援B型利用者の高齢化に対応するため、作業能力の低下があっても、生活リズムや社会参加を維持できる市独自の「D型」支援サービスを試験実施します。

### 新規 社会的孤立者の資格取得への支援 16万円

ひきこもり等により社会参加に不安を抱える方が、資格取得や学び直しなど次の一步を踏み出せるよう、挑戦に必要な費用の一部を支援し、自立や社会参加につなげる取組みを進めます。

### 新規 施設休止後のショートステイ継続支援 96万円

旭ヶ丘ショートステイたんぼぼ苑の休止により、他施設のショートステイ利用が必要となった利用者に対し、タクシー等による送迎を、これまでと同程度の自己負担で継続して利用できるよう支援します。

## 安心・安全な暮らしを守る

防災や防犯、見守りを地域とともに強化し、除草など生活負担の軽減とあわせて、災害や事故等から市民を守ります。

### 新規 「自主防災組織連絡協議会」の設立 200万円

自主防災組織連絡協議会を発足し、研修や実務支援を通じて、防災士と行政区等が連携した実効性ある地域防災体制の構築を進めます。



### 実証 「飛騨市災害おたすけマン(仮)」制度 ゼロ予算

消防団等に所属していない市民のうち、災害時の地域支援に意欲のある人を対象に、初期対応に必要な基礎知識や技術を学ぶ登録制度を実証します。

### 実証 郵便局と連携した高齢者等見守り支援実証 125万円

郵便局員を集落支援員として位置づけ、今後さらに増加する高齢者等の暮らしを支える持続可能な見守り支援の仕組みを検証します。

## 市民の健康と子どもの育ちを守る

健康づくりと子どもの育ちを一体で守り、予防や支援に加え、身近な居場所づくりを通じて安心して暮らせる基盤を支えます。

### 新規 高血糖予防に向けた食生活の見える化支援 49万円

県内ワースト2位となった高血糖のリスクを受け止め、食育SATシステムを活用し、食生活を見える化することで、若い世代から将来の健康づくりにつなげます。

### 新規 ピロリ菌抗体検査への助成 52万円

胃がん予防につなげるため、40～49歳の市民を対象にピロリ菌抗体検査への助成を行い、早期に除菌することで、胃がんの発症予防につなげます。

### 拡充 妊婦の市外通院に対する交通費支援 67万円

市外通院が避けられない妊婦の負担を軽減するため、計画的な健診に加え、突発的な飛騨圏域外通院も交通費助成の対象とします。

### 新規 身近な子どもの居場所づくり 20万円

気軽に利用できる居場所を求める声を踏まえ、月1回程度、ハートピア古川で見守り体制を整え、子どもが安心して集まれる場を提供します。

## 地元産業と働く人を地域で支える

地元で働く人と事業者を支え、雇用・人材・住まいを一体で整えることで、挑戦と定着が循環する地域基盤を築きます。

### 新規 地元雇用を支える 就職マッチングの強化 23万円

市内企業への就職機会を確保するため、飛騨市独自の休日企業説明会を開催するとともに、休日に対応した移住・就職相談窓口を設置します。

### 新規 匠のまち飛騨市を支える 建築人材の育成 15万円

建築専門学校と連携し、学生の実習や研修を飛騨市で行うことで、木造建築技術の継承と匠のまちブランドの醸成・発信につなげます。

### 実証 日本語教室開催による 外国人材の特定技能取得支援 56万円

外国人材の家族滞在者や技能実習生が、在留資格「特定技能」の取得に挑戦できるよう、日本語教室の開設や相談体制の充実により、安定した就労と生活につなげます。

### 新規 市の遊休施設を活かした 神岡の住まい確保支援 ゼロ予算

神岡地域の住宅不足に対応するため、用途のない市遊休施設を民間に売却し、民間主体による賃貸住宅整備につなげます。市の新たな負担を伴わず、定住促進や研究者等の受入環境を整えます。

## 持続的な農林畜産業をつくる

農林畜産業の営みを将来につなぐため、人手不足や気候変動に対応しながら、地域の生産を支える仕組みを強化します。

### 実証 酷暑・干ばつに対応する 農業新技術の実証 ゼロ予算

酷暑や干ばつなどの影響に対応するため、水稻や野菜を対象に、ドローンや新資材を活用した農業新技術を実証します。

### 新規 直売所と連携した農業参加・ 出荷の仕組みづくり 150万円

アグリパーク構想のもと県補助を活用し、直売所を核に出荷の負担軽減や学びの場づくりを進め、多くの方が農業経験の有無を問わず関われる環境を整えます。

### 新規 集落支援員による 万波そば生産支援 66万円

高齢化で存続が危ぶまれる万波そば生産組合を支えるため、集落支援員を活用し、農作業支援や農地管理を通じて特産品の生産体制の持続を図ります。



## 子ども・若者の成長と 挑戦を支える

子どもや若者が安心して学び、挑戦できる環境を整え、地域で育ち、関わり続けられる土台をつくります。

### 新規 CoIU（コアイユ）開学に伴う 学生への支援 600万円

令和8年4月に開学するコー・イノベーション大学の学生が安心して学び、地域で挑戦できるように寄附金を財源として、住まいや暮らし、学びを支える支援を行います。

### 新規 地域クラブ活動 サポーター制度の創設 制度創設

地域クラブ活動を支えるため、個人や企業、団体から財政的支援を募る市独自のサポーター制度を新たに構築します。

### 新規 教職員の業務負担軽減 1,049万円

教職員の業務負担軽減と働きやすさ向上のため、学校事務補助員やスクール・サポート・スタッフなどの人材を配置し、教育活動に専念できる環境を整えます。

### 新規 公私連携型保育所型認定こども園 「神岡こども園」の開所 7万円

これまで準備を進めてきた「神岡こども園」を令和8年4月に開園し、神岡地区の新たな保育の運用を開始します。

## 誇れる地域資源で人を呼び、誇りをつくる

恐竜や食、まちなみなど飛騨市ならではの地域資源を磨き、人が訪れ、関わる機会を広げることで、市民が誇りを感じられるまちづくりを進めます。

### 新規 台湾からの地域おこし協力隊の受入れ 443万円

友好都市提携を結ぶ台湾新港郷との関係を生かし、両地域の言語や文化に精通した人材を会計年度任用職員として迎え、交流事業の企画運営や情報発信を進めます。

### 新規 神岡恐竜発掘支援プロジェクトの推進 733万円

神岡で発見された貴重な恐竜の化石を県と連携して調査・保全し、飛騨市ならではの地域資源として活かす可能性を広げます。

### 拡充 町並み夜間景観の整備 5,216万円

瀬戸川（円光寺横）およびまつり広場の夜間照明改修に係る実施設計に基づく改修工事を実施し、新たなまちの魅力を創出します。

### 実証「国際ヒダスケ！」の実証 ゼロ予算

台湾からの地域おこし協力隊を中心に、海外向けの体験型プログラム「国際ヒダスケ！」を試行的に実施し、新たな交流や広がりの可能性を探ります。

### 拡充 日本一の鮎を味わう機会づくり 153万円

高原川の鮎が全国引き鮎会で日本一となったことを生かし、鮎の食べ比べイベント開催や、市内で鮎が味わえる店舗を紹介する「鮎マップ」を作成します。



## 文化・学び・平和を未来へつなぐ

受け継がれてきた文化や歴史、学びの場を大切にし、次の世代へつなぐための環境づくりを進めます。

### 新規 古川祭史の刊行と記念シンポジウムの開催 800万円

長年の調査と資料収集を基に古川祭の歴史を体系的にまとめ、祭史の刊行と記念シンポジウムを通じて次世代への継承を図ります。

### 新規 飛騨市文化交流センター20周年記念事業 1,866万円の内数

文化交流センター開館20周年を記念し、音楽や芸術など多彩な催しを通じて、市民が文化に親しみ、交流を深める機会を広げます。

## 資源と環境を未来に繋ぐ仕組みをつくる

森林やエネルギーなどの地域資源を活かし、環境への負荷を減らしながら、持続可能なまちの仕組みを整えます。

### 新規 プラスチック一括回収の開始 329万円

プラスチック資源の一括回収を開始し、焼却ごみの減量と再資源化を進めることで、3R（減量・再利用・再資源化）の取組みを強化します。

### 拡充 事業者向け省エネ・脱炭素経営支援 264万円

事業者規模を問わず利用できる省エネ支援に見直し、診断に基づく設備更新を後押しすることで、効果の高い脱炭素投資につなげます。

## 持続可能な飛騨市役所をつくる

市民にとって分かりやすく、職員にとっても働きやすい市役所を目指し、業務や仕組みの見直しを進めます。

### 新規 公共施設在り方検討組織の設置 65万円

公共施設管理の「選択と集中」の方針に基づき、市民からなる検討組織を設置し、今後の20施設の方向性を決定します。

### 拡充 公共施設予約管理システムの更新 441万円

公共施設の予約システムを更新し、市内のスポーツ施設やコミュニティ施設(旧公民館)など30施設を対象に、スマホやパソコンでいつでも予約できる環境を整えます。

## 太江杉崎バイパス開通及び現況道路の通行止

太江杉崎バイパス改良工事が完成し、バイパス区間を開通します。また、開通に伴い現況道路はバイパス部への取付工事のため全面通行止となります。

ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

### ■開通日時

4月13日(月) 16:00～

### ■通行止期間

バイパス開通～  
令和9年3月末(予定)



問 岐阜県古川土木事務所 ☎0577-73-2911

## 【拡充】飛騨市住宅新築・購入支援助成金

新築住宅に対する制度を拡充します。令和8年4月1日以降に契約を締結し、ZEH水準住宅を新築した場合および市内設計事業者がZEH水準住宅を設計した場合に、それぞれ20万円を加算します。

### ■助成金の額(基本額+加算額)

基本額	住宅取得額が1千万円未満	10万円
	住宅取得額が1～2千万円未満	20万円
	住宅取得額が2千万円以上	30万円
加算額	転入世帯	50万円
	市内業者による新築	30万円
	民間分譲宅地購入	上限50万円
	ZEH水準住宅を新築	20万円
	市内事業者によるZEH水準住宅の設計	20万円
	移住世帯の住宅改修費の1/3	上限150万円
	上記以外の住宅改修費の1/3	上限60万円

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153

## 飛騨市空家除却補助金事前相談を受付中

市内に所在する利活用の見込みのない空家の除却について補助を行います。現在、事前相談を受け付けています。補助を受けたい方は必ずご相談ください。

事前相談をいただいた方の中から、周辺環境への危険性等の調査を行い、予算の範囲内で優先度の高い空家を補助対象とします。その他の要件も含め、詳しくは建築住宅課窓口にご相談ください。

### ■補助額

除却費の1/2(上限100万円)  
※家財道具等の処分は含まれません

### ■事前相談受付期間

4月1日(水)～5月29日(金)

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153

令和8年度ゴミ処理に関する取組みと支援

家庭用生ごみ処理機等の購入補助金

家庭用生ごみの堆肥化および減量化を推進するため、生ごみ処理機等の購入に対して補助金を交付します。申請書類等の詳細は、市ホームページをご覧ください。

■対象商品

生ごみ堆肥化容器(コンポスト)、生ごみ処理機

■補助金額

対象商品本体購入価格の2分の1とし、コンポストは2,500円、生ごみ処理機は4万円を上限

■対象者

- ・市内に居住する方
- ・以前に、この補助金の交付を受けていないなど

■申請方法

申請書兼請求書と必要書類を合わせてご提出ください。



詳細ページ

衣類定期回収

市では、いらなくなった衣類をリサイクルすることで、可燃ごみを減らす取組みとして、衣類リサイクルポイント制度を行っています。

■開催月

5・10・3月

■開催場所

飛騨市役所西庁舎 入口前(第3水曜)  
河合・宮川振興事務所 窓口(第2火曜)  
神岡振興事務所 入口横ロータリー(第2水曜)



詳細ページ

■ポイント交換品

市指定ごみ袋(プラ・紙類)、さるぼぼポイント(100pt)

粗大ごみ等回収支援助成

70歳以上の高齢者世帯を対象に、(有)吉城環境管理センターまたは(株)神岡衛生社が提供する粗大ごみ等の有料回収サービス料金から1,000円を上限に割引します(1年度3回まで)。



詳細ページ



詳細ページ

地域助け隊ごみ出しサポーター

可燃ごみ等を指定の場所まで運ぶことが困難な世帯のごみ出しを支援する方を「ごみ出しサポーター」として登録します。支援する方に、1月あたり市指定ごみ袋1冊を提供します。



詳細ページ

プラスチックの分別が分かりやすくなりました

4月1日から可燃ごみに出していたプラスチックごみがプラスチック製容器包装と一緒に出せるようになりました。

■出し方

プラスチック製容器包装とプラスチック製品(プラスチック素材100%のもの)を同じ市指定ごみ袋(水色)に入れて出すことができます。

■プラスチック製品の一例

スプーン・フォーク・ストロー・CD/DVD・洗面器・バケツ等




■詳細は以下よりご確認ください

- ・令和8年度ごみ分別収集カレンダー
- ・ごみ出し支援アプリ「さんあ〜る」
- ・配布チラシ(プラスチックごみの出し方が変わります)
- ・市ホームページ



## 任意予防接種費用助成

市では、下記の任意予防接種に対して費用の助成を行っています。

種 類	おたふくかぜ	風しん	带状疱疹
対象者 (接種日において飛騨市に住民票を有する方)	満1歳以上 中学3年生まで	風疹抗体検査において抗体値が基準値(HI法にて抗体価16倍または同程度)以下であると確認できた方で、かつ、下記にあてはまる方 ①妊娠を希望する女性とその夫および同居者 ②妊婦の夫および同居者	接種日において ①50歳以上の方(定期接種対象者を除く) ②带状疱疹に罹患するリスクが高く予防接種の必要があると医師が認めた18歳以上50歳未満の方 ※②の場合のワクチンの種類は带状疱疹(不活化)ワクチンに限ります
助成回数 (生涯のうち)	1回	1回	水痘(生)ワクチン:1回 带状疱疹(不活化)ワクチン:2回
助成限度額	2,700円	8,000円	水痘(生)ワクチン(1回接種):4,000円 带状疱疹(不活化)ワクチン(2回接種):(1回につき)11,000円
電子申請 フォーム	 <a href="https://logoform.jp/f/2F1o2">https://logoform.jp/f/2F1o2</a>	 <a href="https://logoform.jp/f/1kH4r">https://logoform.jp/f/1kH4r</a>	 <a href="https://logoform.jp/f/Iumt7">https://logoform.jp/f/Iumt7</a>
窓口申請時の持ち物	○母子健康手帳	○免許証等、接種者本人について確認できるもの ○風しん抗体価検査の結果が分かるもの	○免許証等、接種者本人を確認できるもの

### ■申請方法

接種の前に、フォームまたは窓口(古川町保健センター もしくは神岡町保健センター)で助成のための申請手続きをしてください。

※フォームでの申請の場合、助成券がお手元に届くまでに1週間程度かかります。お急ぎの場合は窓口での申請をお願いします

### ■接種医療機関

飛騨市内指定医療機関(下記までお問い合わせください)

問 保健センター ☎0577-73-2948

## V・drug 古川店が減塩協力店に加わりました！

古川町の中部薬品株式会社 V・drug 古川店が新たに減塩協力店として、皆さんの健康を応援して下さることになりました。減塩醤油、減塩しお、減塩味噌、減塩めんつゆ、減塩だしの素等の商品を取り扱っています。血圧が気になる方やお近くの方は、ぜひご利用ください。



問 保健センター ☎0577-73-2948

## ピロリ菌抗体価検査

ピロリ菌は胃の中に住む細菌で、誰にでも感染の可能性があります。胃がんの原因の1つで、採血で保菌しているかどうか分かります。保菌している場合は除菌することで、胃がん発症のリスクを低減できるとされています。

### ■対象

飛騨市民で年度末年齢40～49歳の方  
(昭和52年4月1日～昭和62年3月31日生まれ)

### ■費用

1,000円(検査当日、現金で支払い)

### ■検査会場・検査方法

飛騨市国民健康保険特定健診各会場・採血(結果後日郵送)

### ■申込方法

7月31日(金)までにフォームからお申し込みください。申込後2週間程度で受診票及び日程案内を送付します。



<https://logoform.jp/f/oEngE>  
申込フォーム



詳細ページ

問 保健センター ☎0577-73-2948

## 令和8年度いきいき券(黄色)を交付

4月より、70歳以上の高齢者、障害者手帳所持者、介護認定を受けている方に対し、市内のタクシー、ひだまる、宅配灯油、鍼灸マッサージ等で使える助成券4,500円分(100円×45枚綴)を無料交付しています。申請の際は必要書類をご持参の上、期限までに手続きをお願いします。

### ■申請期限

令和9年3月31日(水)

※申請の手続きをお早めをお願いします

### ■交付場所

ハートピア古川・各振興事務所・袖川・東茂住・打保郵便局

### ■必要書類

ご自身の氏名・住所・生年月日がわかる証明書等

※代理申請の場合は代理人と本人の証明書が必要

※あんきな外出コースに自転車用ヘルメット(実費額：上限4,500円)が追加になりました

問 地域包括ケア課 ☎0577-73-6233

## シルバーリハビリ体操(5回講座)参加者募集!

シルバーリハビリ体操は、立ち座りする筋力を維持・増強させたり、関節の可動域を広げることで転びにくく、元気に歩けるなどの効果が期待できます。講座では5回通してシルバーリハビリ体操指導士が体操を指導します。初回と5回目には「体力測定」を行い、ご自身の身体状態を知ることができます。元気な身体を保ちたい方、身体にいい体操を始めたい方はぜひお申し込みください。

### ■対象者

65歳～70歳代の飛騨市民で、5回通して参加できる方

### ■場所・日程

- ・神岡会場：「神岡保健センター」9:30～11:30  
6月11日、18日、7月2日、16日、30日 全て木曜日
- ・古川会場：「ハートピア古川」9:30～11:30  
6月19日(金)、6月25日、7月9日、23日、8月6日 2回目以降は木曜日

### ■定員 各会場15名(先着順)

※希望者多数の場合は、地域の体操などに参加していない方を優先

### ■内容

- ・シルバーリハビリ体操(イスに座って行う1時間程度の体操)・ミニ講座(保健師・理学療法士)等
- ・体力測定(初回と5回目に実施)

### ■申込方法 電話またはフォームより(5月15日(金)9:00まで)

問 地域包括ケア課 ☎0577-73-6233



申込フォーム

## 令和8年度軽自動車税の減免申請手続き

身体障害者手帳などをお持ちの方で一定の要件に該当される方には、「軽自動車税」の減免制度があります。

### ■申請期限

5月25日(月)

### ■減免対象となる軽自動車

#### ①身体障がい者等減免

障害者手帳をお持ちで、一定の要件に該当する方が所有(使用)する軽自動車

#### ②構造減免

車いす移動等の専用構造を持つ軽自動車

### ■令和7年度に減免を受けた方

申請書類を郵送しています。申請書に必要な事項をご記入の上、関係書類を添えて税務課までご提出ください。

### ■新規に減免を申請される方

減免対象となる方は、障がいの区分や等級、認定日により異なりますので、税務課までご相談ください。  
(持ち物:車検証の写し、身体障害者手帳、運転免許証等)  
※減免は普通自動車を含めて1人1台のみ

問 税務課 ☎0577-73-3742

## 犯罪の被害に遭われた方へ

市では、飛騨市犯罪被害者等支援条例を制定し、犯罪被害に遭われた方の心に寄り添い、随時、相談窓口の設置や見舞金の支給等を行っています。

また、県では、国の犯罪被害者給付金制度で遺族給付金の支給裁定がされている犯罪被害遺児に対し、毎年5月5日のこどもの日を基準日として激励金の支給を行っています。

被害に遭われた際は、ひとり、あるいは家族内で抱え込まず、市役所や警察、専門機関である「ぎふ犯罪被害者支援センター」(058-275-3933)等にご相談ください。



犯罪被害者等支援  
シンボルマーク  
「ギュuttoちゃん」

問 総合福祉課 ☎0577-73-7483

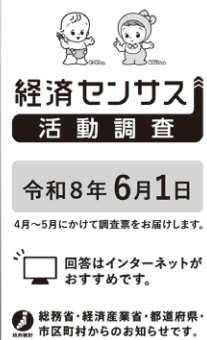


詳細ページ

## 令和8年経済センサス活動調査

総務省・県・市では、6月1日を基準日とし、すべての事業所・企業を対象とした「令和8年経済センサス活動調査」を実施します。

対象者には、4月～5月にかけて、国からインターネット回答に必要な調査書類(緑色の封筒)を郵送します。お手元に届いた書類をご確認のうえ、記載している期限までにインターネットでご回答いただければ、調査は完了です。ご協力をお願いします。



問 総合政策課 ☎0577-73-6558



## 飛騨警察署からのお知らせ

### 自転車の交通違反に青切符が導入

道路交通法が改正され、4月から自転車の交通違反に青切符が導入されます。

自転車は車両です。以下を特に心がけてください。

- 携帯電話を使いながら走行しない
- 一時停止場所では確実に一時停止

青切符導入後も、自転車の交通違反は基本的に指導警告であり、「悪質・危険な違反」が検挙の対象になります。ヘルメットを着用した上で、交通ルールに従った自転車の利用をお願いします。



問 飛騨警察署 ☎0577-73-0110

令和8年度 狂犬病予防集合注射の日程

神岡町・古川町		
実施日	時間	会場
5月11日 (月)	8:40 ~ 8:45	森茂上バス停
	8:50 ~ 8:55	岩井谷バス停
	9:00 ~ 9:05	下之本多目的集会所
	9:10 ~ 9:15	和佐府神明神社
	9:55 ~ 10:00	麻生野公民館
	10:05 ~ 10:10	上村コミュニティセンター
	10:15 ~ 10:20	吉田公民館
	10:25 ~ 10:30	西野町いこいの広場
	10:35 ~ 10:40	蟻川児童公園
	10:45 ~ 10:50	神岡町ふれあいセンター裏
	11:05 ~ 11:10	寺林公民館
	11:20 ~ 11:25	福祉サービス事業所ピース駐車場
	11:35 ~ 11:40	柏原パーキング
	11:50 ~ 11:55	太江農業センター
5月12日 (火)	8:50 ~ 8:55	横山旧ドライブイン
	9:00 ~ 9:05	東茂住夢館付近
	9:10 ~ 9:15	西漆山正眼寺
	9:35 ~ 9:50	桜ヶ丘体育館
	9:55 ~ 10:05	神岡振興事務所
	10:25 ~ 10:30	数河緑地管理センター
	10:40 ~ 10:45	末高研修センター
	11:00 ~ 11:05	上気多公民館
	11:10 ~ 11:20	朱雀会館
	11:25 ~ 11:30	栗原センター

古川町		
実施日	時間	場所
5月14日 (木)	8:50 ~ 9:00	杉崎センター
	9:05 ~ 9:10	袈裟丸研修センター
	9:15 ~ 9:20	谷研修センター
	9:25 ~ 9:30	五ヶ村研修センター
	9:35 ~ 9:40	黒内研修センター
	9:45 ~ 9:50	下野研修センター
	9:55 ~ 10:00	中野公民館
	10:05 ~ 10:10	上野公民館
	10:15 ~ 10:25	トレーニングセンター
	10:30 ~ 10:35	高野公民館
	10:40 ~ 10:45	平岩公民館
	10:50 ~ 10:55	畦畑公民館
	11:10 ~ 11:30	飛騨市役所



河合町・宮川町など		
実施日	時間	会場
5月17日 (日)	9:00 ~ 9:05	杉原診療所
	9:10 ~ 9:15	打保防災庫
	9:20 ~ 9:25	新三川原橋(三川原側)
	9:30 ~ 9:35	宮川振興事務所
	9:40 ~ 9:45	大無雁コミュニティセンター
	9:50 ~ 9:55	河合振興事務所
	10:00 ~ 10:05	旧上村集会所
	10:10 ~ 10:15	羽根高齢者活動生活支援促進機械施設
	10:30 ~ 10:35	地場産品施設(桂上)
	10:40 ~ 10:45	稲越多目的研修センター
	11:05 ~ 11:35	飛騨市役所
	13:00 ~ 13:20	神岡振興事務所

登録と狂犬病注射予防接種は飼い主の義務です

狂犬病予防法により、飼い主には犬の登録と毎年の予防注射が義務づけられています。

※違反した場合、法令による罰則があります  
※動物病院でも登録及び接種ができます

■集合注射の料金 **3,500円**

(注射手数料2,950円+注射済票交付手数料550円)

※昨今の原材料費・諸経費及び人件費の高騰により、今年度から狂犬病予防注射手数料が改定されました

(改定前) → (改定後)  
**2,650円** → **2,950円**

お釣りのないよう、料金をお持ちください

■案内ハガキを必ず持参してください

(4月下旬に発送します)

※新規登録は、別途登録手数料(3,000円)が必要です

■10頭以上の犬や猫を飼っている飼い主の皆さんは「多頭飼養の届出」が必要です

詳しくは環境課もしくは飛騨保健所へお問い合わせください。

- 雨天決行です
- 糞は必ず持ち帰りましょう
- どの会場でも注射を受けることができます  
都合のよい日時・場所で注射を受けてください

## 広報誌で取り上げてほしい テーマを募集します

広報誌「広報ひだ」では、「飛騨市の特集」および「市民生活を支えるプロ」で取り上げてほしいテーマを募集中です。

身近な「あの仕事・職業の裏側が知りたい」「町を支えるあの人にスポットを当ててほしい」といったリクエストをお寄せください。

### ■募集期間

4月15日(水)～5月15日(金)

### ■回答方法

フォームより

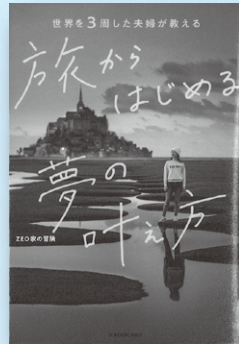


詳細ページ

問 総合政策課 ☎ 0577-62-8880

## 図書館においてよ 新着図書ピックアップ

### 大人向けのオススメ



『旅からはじめる夢の叶え方』  
ZE0家の冒険/著 KADOKAWA

あったかくなって何か動き出したくなる4月。今年こそ何かを達成したいと思うあなたに、一歩踏み出す勇気をくれるような1冊です。

### 子ども向けのオススメ



『カタッポ』  
大原悦子/文 山村浩二/絵  
福音館書店

雪がとけるとその下からよく見つかる「カタッポ」みんなが、無事に持ち主のもとに戻れたり新たな持ち主が見つかるといいな、と思います。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 🌐 <https://hida-lib.jp>

## 飛騨市文化交流センター20周年記念事業

飛騨市文化交流センターは今年6月で20周年を迎えます。

今年度1年かけて20周年記念事業を行います。

各公演のチケット販売開始日等詳細は開催日が近づきましたら順次公開します。

パネル展では飛騨市文化交流センターでの市民の皆さんの20年間の思い出も募集しています。

詳しくは市ホームページ、飛騨市文化交流センター20周年記念事業ページをご覧ください。



大阪桐蔭高等学校吹奏楽部 飛騨市特別公演2026	5月31日(日)
開館20周年記念 式典・記念公演「東京楽所」飛騨市特別公演	6月7日(日)
寺田悦子ピアノ・リサイタル with 渡邊規久雄	7月3日(金)
名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会 指揮 小泉和裕	7月25日(土)
開館20周年記念パネル展	5月1日(金)～7月26日(日)
飛騨市文化村サマーフェスティバル2026	8月23日(日)
名古屋音楽大学 シンフォニックウインズ特別コンサート	8月26日(水)
海上自衛隊舞鶴音楽隊コンサート	9月5日(土)
タレガ・ギターカルテット クラシックギターコンサート「24弦の響き」	9月22日(火・祝)
第5回飛騨市文化協会文化少年部交流発表会	9月27日(日)
飛騨市出身シンガーソングライター 袈裟丸祐介弾き語りコンサート	11月29日(日)

問 文化振興課 ☎ 0577-73-7496



詳細ページ

飛騨市美術館 企画展覧会

袖垣治彦 木版画展（第Ⅰ期）～飛騨の山々、溪流、高原を彫る～

■会期 5月2日（土）～6月28日（日）

■会場 飛騨市美術館第一展示室

■開催趣旨

袖垣治彦氏は飛騨地域の木版画教育に情熱を注ぐと同時に、自身も木版画の制作に旺盛に取り組んできました。本展では氏の作品の醍醐味である飛騨の山々や高原の広がり、溪流の清々しさを主題にした作品に加え、自然の息吹を感じさせる抽象作品群を展覧します。

■トークイベント「袖垣治彦氏 自作を語る」

期日 6月21日（日）14:00～15:00

場所 飛騨市美術館第一展示室（申込不要）

内容 袖垣氏が参加者と展示室を巡りながら、自身の木版画や飛騨の風景について語ります。

■親子ワークショップ「葉っぱでつくるミニ行灯（あんどん）」

期日 6月14日（日）13:30～16:00（要申込）

講師 松見ひろ子氏（木版画家）



「板蔵」（2015）

問 飛騨市美術館 ☎0577-73-3288

飛騨市美術館 令和8年度上半期常設展  
土着との出会い—蒲雄二の還る处—

市美術館では、令和8年度上半期の常設展として「土着との出会い—蒲雄二の還る处—」を開催します。古川町出身の洋画家、故・蒲雄二氏は、複数回にわたって海外渡航を敢行し、現地の文化に興味を寄せて多くの絵画を制作しました。本展では「土着」をキーワードに、人や土地、そして文化について思索を深めながら描かれた、蒲氏の絵画世界へとご案内します。

■会期 5月2日（土）～6月28日（日）

■場所 飛騨市美術館 第2展示室



三人獅子（1975年ごろ）

問 飛騨市美術館 ☎0577-73-3288

令和8年度版「暮らしに役立つ補助制度」

市民の皆さんが活用できる市の補助制度をまとめた「暮らしに役立つ補助制度」を今年も制作しました。ぜひご確認いただき、自分の生活に役立つ補助制度をご活用ください。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



詳細ページ

問 総合政策課 ☎0577-73-6558

令和7年度電源立地地域対策交付金を  
活用しました

電源立地地域対策交付金は、発電用施設の周辺地域に対し、公共施設の整備や福祉の向上を図るために交付されます。

市内には下小鳥ダムなどの対象施設が立地し、全国でも有数の水力エネルギー資源があります。

令和7年度は交付金98,584千円を消防署の運営事業に活用し、安全で安心な暮らしの実現に努めました。




問 総合政策課 ☎0577-73-6558

## 相談コーナー

相談名・相談内容	実施日	時間	場所	問い合わせ
<b>もの忘れ相談</b> ・もの忘れや認知症の相談 ・受診や介護の相談など  <b>脳体力測定「コグエボ」</b> ・タブレットを使用した脳トレ ・生活の工夫をアドバイス  <b>カフェ</b> ・認知症カフェ、脳トレカフェなど  <b>認知症サポーター養成講座</b>	<b>【要予約】 【利用無料】</b> 月曜日～ 金曜日	9:00～ 15:00	<b>オレンジの森</b> 古川町新栄町11-5ツタビル2階 (1階にコインランドリー、駐車場あり)	<b>オレンジの森</b> ☎090-1408-1017(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください
	<b>【要予約】 【利用無料】</b> 月曜日・火曜日 水曜日・金曜日	9:00～ 15:00	<b>オレンジ相談なないろ</b> 神岡町殿789-4 旧工藤医院 (駐車場あり)	<b>オレンジ相談なないろ</b> ☎080-7095-6575(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください
<b>こころの相談室【要予約】</b> (精神保健福祉士によるこころの相談)	5/14(木)	13:30～ 15:30	ハートピア古川	保健センター ☎0577-73-2948
<b>若者就労相談【要予約】</b> (若者を対象とした就労相談)	5/13(水)、20(水) 27(水)	13:00～ 16:00	古川町コミュニティセンター	岐阜県若者サポートステーション ☎0577-35-4772
<b>ビジネスサポート相談【要予約】</b> (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	5/11(月)、12(火) 28(木)、29(金)	10:00～ 17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
	インターネットでの相談も対応しています。詳しくは直接お問い合わせください。	13:00～ 17:00	神岡商工会議所	神岡商工会議所 ☎0578-82-1130
<b>ハローワーク出張相談【予約不要】</b> (職業相談、シルバー人材入会説明)	5/26(火)	11:00～ 15:00	古川町コミュニティセンター	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
	5/11(月)	13:00～ 15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
<b>消費生活相談員による無料相談</b> (専門の消費生活相談員による消費生活相談)	5月は実施なし	10:00～ 15:00	飛騨市役所	総務課 ☎0577-73-7461


相談や脳トレは会場に来場できない方には、相談員が訪問します。予約時に訪問希望と伝えてください。



こころといのちの  
相談窓口

相談窓口情報を悩み別に検索できるサイトです。  
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556



## 市営住宅入居者の募集

公募住宅	諏訪田団地A棟	サンアルプ旭C棟	サンアルプ旭D棟	森茂住宅	宮川団地
種類	特公賃	公営	公営	特定	特公賃
募集戸数	(単身用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 3戸	(世帯用) 1戸
所在地	古川町杉崎	神岡町殿	神岡町殿	神岡町森茂	宮川町林
構造・規模	RC造5階建	RC造6階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	1DK	2DK	2DK	1K	2LDK
家賃	入居者の所得に応じて決定				
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 4月22日(水)～4月30日(木) ■入居予定日 6月1日(月)

※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・申込書は、本人または同居予定者の方が建築住宅課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)



点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください。音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

## PICKUP

## 「県政モニター」「こども若者県政モニター」募集！

県では、「県民の声」を県政に反映させるため、「意見を伝えてみたい」「県政に関わってみたい」という方を募集します。県の施策や取り組みについて、Webアンケートで日常生活の視点から率直な意見を伝える活動です。皆さんの応募をお待ちしています。 ■問／県広報課

応募期間

令和8年  
3月26日～  
5月31日まで



県政をもっと身近に！

## 岐阜県県政モニター

暮らしの中で感じたことをアンケートで  
伝えませんか？専門知識は不要、誰でも参加できます！



**特典** 令和9年5月末まで何度でも使える、県施設(9箇所)の無料入場券をプレゼント！

**応募資格** 県内在住の18歳以上の方(令和8年4月1日時点)

**募集人数** 600人  
(応募多数の場合抽選)

**活動内容** 年4回(1回あたり30問程度)のWebアンケートへの回答

※個人のパソコンやスマートフォンなどでアンケート調査に回答できる方

岐阜県の未来を一緒に創ろう！

## 岐阜県こども若者県政モニター

こども若者の意見を県政に届けよう！  
全問回答して、知事と意見交換しよう！



**特典** 全てのアンケートに答えると、すてきなプレゼントがもらえます！

**応募資格** 県内在住の小学生・中学生・高校生世代の方(平成20年4月2日～令和2年4月1日生まれ)

**募集人数** 600人  
(応募多数の場合抽選)

**活動内容** 年4回(1回あたり15問程度)のWebアンケートへの回答

※個人のパソコンやスマートフォンなどでアンケート調査に回答できる方(保護者のサポートがあれば回答できる方も対象です)

## TOPICS

## この春からの岐阜県広報

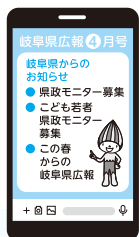
広報紙に加え、ホームページやSNS、テレビ、ラジオなど多彩なメディアを通して、県政情報を幅広くお届けします。

## 01 広報紙「岐阜県からのお知らせ」

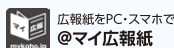
4月号から紙面をリニューアル！県民のみなさんにお伝えしたい情報をわかりやすく掲載していきます。

## LINE 岐阜県

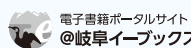
広報紙を配信するほか、防災や暮らしに役立つ情報、イベントのお知らせなどを、あなたのスマホにお届けします。ぜひ友だち登録をお願いします。



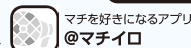
広報紙は、スマホやタブレットでも読めます。



広報紙をPC・スマホで  
@マイ広報紙



電子書籍ポータルサイト  
@岐阜イーブックス



マチを好きになるアプリ  
@マチイロ

紙面に載せきれない、最新のイベントや募集・案内などは岐阜県公式ホームページ「イベントカレンダー」に多数掲載しています。



イベントカレンダー

## 02 県公式SNS

工夫を凝らした発信で、県の情報を気軽に入手できます。

Instagram 【公式】岐阜県広報

Facebook 岐阜県広報

県政情報やイベント案内、県の魅力発信、ショートドラマなどを投稿

YouTube「岐阜県広報」

知事記者会見や県政の話題、県が制作した映像コンテンツを配信

X【公式】岐阜県広報

県からのお知らせや、イベント、募集案内などの情報をポスト

2次元コードから、岐阜県公式SNSにアクセス！  
LINEの友だち登録もこちらから



岐阜県公式SNS

## 03 テレビ・ラジオ番組

4月から県政広報番組がリニューアル！

テレビ番組	ぎふチャン	ワクワクNavi #岐阜県広報 毎週月曜日 19:00～20:00に2分間のスポット番組を初回放送。再放送週4回 ぎふ県だより 毎週金曜日 21:00～21:54の情報番組内で放送
-------	-------	---

ラジオ番組	FM	エフエム岐阜	ギフトピ 毎週金曜日 17:40～17:45 ※コミュニティFM各局でも放送 GIFUインフォメーション 毎週火～金曜日 7:47～7:52
	AM (一部FM)	ぎふチャン ラジオ	週刊ぎふタイム 毎週水曜日 17:10～17:15 ぎふ県だより 毎週金曜日 17:10～17:13

# まめなかな

時間栄養学のススメ  
～朝ごはん朝の光で体内時計を整える～

新入園・新入学・新社会人など、新生活を始めた方も多くでしょう。新しい生活リズムには慣れてきましたか？1日を気持ちよくスタートし、健康に過ごすためには、朝に体内時計を整えることが鍵となります。

## ●「いつ食べるか」が大切。時間栄養学とは？

私たちの体には「体内時計」があり、睡眠、体温、エネルギー代謝、ホルモン分泌などの生理現象が1日を通して変動しています。その周期は約24.5時間で、毎日30分のズレをリセットする

必要があります。

体内時計には大きく分けて2つあります。

・脳の「主時計」…朝の太陽の光を浴びることでリセットされます。

・内臓などの「副時計」…朝食を摂ることでリセットされます。

体内時計がリセットされない不規則な生活が続くと、基礎代謝や免疫力が低下し、肥満や睡眠障害、糖尿病、がん、うつ病などのリスクが高まります。

体内時計を栄養学の視点から研究する学問は「時間栄養学」と呼ばれ、「何を食べるか」だけでなく、「いつ食べるか」も健康管理に重要だと分かってきました。

## ●「朝食」で体内時計をリセット

朝食でご飯やパンなどの炭水化物を摂ると、血糖値とともにインスリン（血糖値を下げる働きのあるホルモン）が上昇し、体内時計のリセットに役立ちます。肉・魚・卵・乳製品・大

豆製品に含まれるたんぱく質や、魚油に含まれるDHA・EPA、野菜や大豆製品のビタミンKもリセット効果があります。朝食を抜くと内臓の副時計がリセットされず夜のままの状態になり、午前中にぼんやりする原因になります。

## ●夕食と生活リズムのポイント

夜は心身の活動が低下する時間帯です。夕食で糖質や脂質を摂り過ぎると、エネルギーとして消費されず体に蓄積されやすいため、控えめに摂るのが理想的です。

休日はつい夜更かしや寝だめをしまいがちですが、体内時計を整えるためには、毎日決まった時間に起きることが大切です。朝の光を浴びて、しっかり朝食を摂る。この「朝型生活」を意識して健やかな毎日を送りましょう。

問 保健センター

☎0577-73-2948



<その73> はじめませんか？

## いくらで売れる？

春は新しいスタートを切る意味でも絶好の片付けシーズンです。今年こそは家の中をスッキリさせたいと思うなら、気候の良いこの時期から始めることをお勧めします。

さて、家の中を片付けるには、まずはモノを手放すことが必要になってきますが、その方法には大きく分けて、①捨てる ②譲る ③売の3つがあります。

この中で3つ目の「売る」ということについては、少し注意が必要です。というのもモノを手放したい意

思はあるのに、なかなか進まないという人の中には、売ることにごだわり過ぎている場合があるからです。

スムーズにモノを手放したいのであれば、売って利益を出すことにごだわりすぎるのはお勧めできません。「どの方法が一番高く売れるか」を考え、そこに時間を費やしている限り、片付けは一向に進みません。

特に注意したいのが、自分にとって高かったもの。しかし、実際に売るとなると希望する価格よりかなり低いことがほとんどで「この値段で売るくらいなら、もったいないから取っておく」となってしまうかねません。そうこうしているうちに、ほとんどのモノが手放せなくなる悪循環に陥ってしまいます。

モノは人の手に渡った瞬間に中古となり、価格は落ちてゆくものです。自分にとっては高額だったかも

しれませんが、他の人から見ればそれほどものではないということをご心得おきましょう。そして、できれば売ることを考えるのはある程度モノの総量が減ってからにしましょう。

モノは減った状態ではじめて、どの方法で売るのがいいのかを考える余裕が生まれるものです。



## 相続・遺言など 終活に関するご相談

問 飛騨市終活支援センター

(飛騨市社会福祉協議会内)

☎0577-73-3214

2026年3月31日現在

## ご結婚

ブロム フランソワ 古川町栄一丁目  
堀之内 里奈 古川町幸栄町

村瀬 温紀 古川町栄一丁目  
滑谷 さくら 高山市

間所 淳 高山市  
玉腰 有希 古川町金森町

杜下 凌 古川町谷  
北村 日香里 古川町幸栄町

## お誕生

【古川町】  
野村 周音 増島町 亮介・敦美  
宮前 凜乃 幸栄町 龍暉・綾乃  
坂本 泰志 上町 賢政・真子

## お悔み

【古川町】  
細川 孝機 黒内 (83)  
為永 さよ子 沼町 (102)  
柴田 秋義 向町一丁目 (99)  
清水 國弘 金森町 (84)  
柳 七郎右衛門 三之町 (103)  
布勢 武男 新栄町 (84)  
小島 芳枝 栄一丁目 (96)  
田近 一光 杉崎 (89)  
野村 伊左衛門 上町 (89)  
山下 初江 栄一丁目 (92)  
向林 捷二 増島町 (81)  
井端 譲 貴船町 (87)  
中家 征子 三之町 (89)  
野村 徳雄 袈裟丸 (89)  
向平 尊司 杉崎 (93)

【河合町】  
野村 喜美子 角川 (99)  
山口 芙美子 稲越 (86)  
藤田 愛子 稲越 (93)

【神岡町】  
谷川 秋雄 館野町(弥生3) (79)  
大家 かよ 横山 (71)

【神岡町】  
舘 征三郎 東町 (84)  
室屋 禮子 東町(坂富1) (83)  
箕成 由恵 野首 (91)  
森下 英子 船津(上今3) (96)  
永尾 恭司 船津(西里1) (94)  
小上 愛子 東茂住(東茂住2) (94)  
稲田 慶孝 寺林(寺林3) (96)  
谷口 暢宏 殿(昭和町2) (81)  
北村 昇 西(西5) (94)  
中齊 すが子 夕陽ヶ丘(江馬7) (68)

## ご寄附

【ウクライナ人道危機救援金】  
味処古川協会 様(古川町) 金1万円

【令和6年9月能登半島大雨災害義援金】  
味処古川協会 様(古川町) 金1万円

【令和6年能登半島地震災害義援金】  
古川小学校5年生(古川町) 様 金198,500円

【飛騨市子育て支援事業へ】  
ヒミスケ 代表 氷見 大輔 様(古川町) 金5千円

【飛騨市民病院へ】  
匿名(神岡町) 金3万円

【飛騨市の広報・広聴事業へ(自治体広報AWARD副賞)】  
合同会社LOCUS BRIDGE  
代表社員 黒瀬 啓介 様(埼玉県)  
ミラーレス一眼カメラ・標準ズームレンズ 一式

【地域クラブ活動推進体制整備事業へ】  
ひだしんイノベーションパートナーズ株式会社 様  
(高山市) 金200万円

【杉崎公園魅力向上プロジェクトへ】  
株式会社ジェイウィン 様(東京都) 金100万円

【関係人口と共創するまちづくりプロジェクトへ】  
新興自動車株式会社 様(高山市) 企業名のみ公表

【飛騨市がんばれ応援寄附金(ふるさと納税)】  
全国の方からたくさんのご寄附をいただきました  
2026年3月分 1,321件 金4,096万円

## 人口の動き (4月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
10,208	10,857	21,065	8,801
出生 5		転入 79	
死亡 40		転出 166	
高齢化率 40.81%			

## 町別人口内訳

古川町	13,116
河合町	741
宮川町	499
神岡町	6,709

## 消防の状況 (3月31日現在)

本年累計	火災	救急
飛騨市	2	298
その他 (管外出動)	0	0
前月比	+1	+92

## 交通事故の状況 (3月31日現在)

	人身交通事故			物損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	3	0	4	132
昨年同期	4	0	5	180
増減	-1	0	-1	-48



### 3/2 小中学校教職員による 教育実践論文入賞者を表彰

授業改善などを通して教育課題に取り組み、成果を上げた教職員を称える令和7年度飛騨市教育実践論文表彰式が行われ、優秀賞に神岡中学校の山本康将教諭と神岡小学校の井上陸生教諭が選ばれました。



### 3/3 桃の節句にちなみ「おひな様」の 折り紙飾りを親子で制作

0歳から3歳までの未就園児を対象に古川子育て支援センターで開かれた「ひなまつり会」で、薄い木材を台紙がわりにした「おひな様」の折り紙飾りを親子で作って遊ぶ木育教室が行われました。



### 3/6 神岡中3年生 学級解散式で 家族に手紙を手渡しました

神岡中学校で卒業式が行われました。当日の学級解散式では、幼少期や学生時代などの写真のスライドショーを鑑賞後、生徒たちは家族への感謝や思いをつづった手紙をそれぞれの家族に手渡しました。



### 3/6 100歳を迎えた古川町の 荒井よし子さんをお祝いしました

古川町の荒井よし子さんが100歳の誕生日を迎えられ、市職員が荒井さんのご自宅を訪問して花束と褒賞金を贈呈。荒井さんは息子さん、お嫁さんの3人暮らしで、大変お元気に過ごしてみえます。



### 3/13 楽しみながら外国語を学ぶ 「English Day with ALTs」を開催

児童らに英語でのコミュニケーション力をつけてもらおうと、市内小中学校のALT(外国語指導助手)の皆さん3人が河合小を訪れ、同校と宮川小の児童らとゲームや寸劇などで楽しい時間を過ごしました。



### 3/14 吉城高生が飛騨市の水の良さを PRするイベントを開催しました

飛騨市の水の素晴らしさをたくさんの人にもっと知ってもらおうと、吉城高校の生徒らが課外活動プログラム「水わくわくプロジェクト」を開催し、飛騨の水を生かした酒造りなどを紹介しました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! /  
広報ひだまち特派員レポート  
(特派員：水樹 華)



3/14 「第5回飛騨市空撮コンテスト」の  
作品上映会と審査会を開催

ドローンによる空中撮影を交えながら飛騨市の魅力  
を表現した映像の出来栄を競う「第5回飛騨市空  
撮コンテスト」の上映会と審査会が、飛騨古川まつり  
会館内の4Kシアターで行われました。



3/15 大学生による「町並み景観研究発表  
会」を開催しました

新潟大学と大阪大学の学生らが、これまで行ってき  
た古川町の町並み景観についての調査や研究の成果  
をまとめ、「土蔵」や「景観ルール」「そば」「町並み古  
写真×次世代」といったテーマごとに発表しました。



3/17 古川小5年生と同校のお米クラブが  
米の売上金を被災地へ寄附

米作りに取り組んだ古川小学校5年生と、クラブ活  
動で米作りに取り組んでいる同校の「お米クラブ」  
が、「能登半島地震の被災地のために使ってほしい」  
と、栽培したお米の売上金全額を寄附しました。



3/23 100歳を迎えた神岡町の  
中谷初江さんをお祝いました

神岡町の中谷初江さんが100歳の誕生日を迎えられ、  
市職員が施設を訪問して花束と記念品を手渡し、ご  
家族とともに長寿をお祝いしました。近年は読書な  
ど趣味を楽しみながら穏やかに暮らしてみえます。



3/26 旭保育園で最後となる卒園式  
閉園式が開催されました

令和7年度末で閉園となった神岡町の旭保育園で最  
後となる卒園式と閉園式が開催されました。園児や  
保護者は、園や職員への感謝の言葉を述べ、これまで  
の園での思い出を振り返りました。



3/27 100歳を迎えた神岡町の  
吉田春子さんをお祝いました

神岡町の吉田春子さんが100歳を迎えられ、市職員  
が花束等を贈呈。吉田さんは息子さん夫婦と3人  
暮らし。数独や縫い物を日課に自立した生活を送  
られ、家族への感謝を笑顔で語られました。

# 飛騨びと言の葉綴り

市民の皆さんの活躍や生き様を飛騨市観光プロモーション大使が紹介



インタビュー担当

オカダミノルさん

## 河合町『年に10日しか暖簾を出さぬばあちゃん食堂～お世話係 田口理子』

「子ども食堂」ならぬ「ばあちゃん食堂」が、河合町にあると耳にし、お世話係の田口理子さん(74)を訪ねた。

理子さんは昭和27(1952)年に、旧河合村稲越の農家で誕生。高校を出ると高山の絹糸製造会社に就職した。「お金貯めて大学へ行きたかったんやさ」。ところが1年半後、父が病を患い会社を辞した。「河合村の役場職員に採用してもらって、河合中学校の寄宿舎で、舎監を務めさせてもらったんや」。雪の多い12月から3月一杯、寄宿舎に泊まり込み、生徒たちの食事の準備や洗い物、就寝まで生徒たちの相手をした。

そして1年半後。保育士試験を受験。昭和48(1973)年4月、保育士の夢を叶え、河合保育園で保育士へ。その2年半後には、角川出身の雄二さん(72)と結ばれ一男一女を授かった。「河合スキークラブに、わたしも仲間してもらったのがキッカケ。主人は名古屋の会社に勤務しとって、週末の半ドンを利用しては、スキーやりに河合へ帰って来て、わたしら皆のアッシーしてくれとったんやさ」。皆のアッシーはやがて、理子さん専属の人生の伴走者となった。

平成16(2004)年、古川町、河合村、宮川村、神岡町の2町2村が合併し飛騨市が誕生。平成19(2007)年、34年勤務した河合保育園を退職。その年、理子さんの実家が、高山へ移転。「実家が空いてまって、田んぼ5反の内の2反を畑にして、残りの3反を蕨畑にして、わたしはそのお守役」。その4年後には、河合中学校も古川中学校に統合された。「中学がなくなってまうと、町が疲弊して淋しくなまう。河合をなんとか元気にしたい」。そんな想いを抱く者が集まり、河合町振興協議会を立ち上げた。「保育園の給食用に食材を提供する『豆菜会(まめなかい)』や、『子ども応援部会』に『親雪(しんせつ)部会』やら」。

そして令和4(2022)年11月、部会のメンバーの一人、板屋昌子さん(77)が呟いた。「地域交流サロンの中で、食事を出したり、ゆっくり食べてもらったり、皆で交流できる場があるとええな。オラ、そーゆーのやってみてえな」と。それが「ばあちゃん食堂」の始まりだった。

献立の考案から食材の手配、厨房の切り盛りと調理は、言い出しっぱの板屋さん。「わたしやあ、お客様相手のお世話係り兼小間使い」。「ばあちゃん食堂」は3月～12月までの月に1日、年に10日だけ開店する。1日4回の入れ替え制。定員は、1回12～13名の完全予約制。毎回季節により献立は異なるが、肉や魚は使わぬ菜食中心の料理だ。「安価で安全安心、地の野菜やら山菜を使った、昔から飛騨の人らが食べておいでたであろう、そんな郷愁をそそる故郷の味。野菜もメンバーが作った物を持ち寄って!」。毎回献立は1種類だけ。「おいでる方はほとんどがリピーター。だからお客さんの名前まで覚えちゃっとるんやさ」。食材等の準備は前日から行われ、ばあちゃん食堂開店日は、朝8時30分に集合となる。

今日も「ばあちゃん食堂」のファンたちは、年にたったの10日だけ暖簾が掛かる日を、一日千秋の想いで待ち焦がれているだろう。



河合町 田口 理子さん



市ホームページでは、フルバージョンやこれまでの連載もご覧いただけます。

文/オカダミノル  
(飛騨市観光プロモーション大使)  
イラスト/波岡孝治  
(のみながらにがおえ師)

